

【報道関係者各位】

2026年10月27日
株式会社カンバス

**字幕制作ソフトを開発・販売するカンバス
音声認識API「AmiVoice® API」との連携に対応
字幕制作における文字起こし・スポッティング作業を効率化**

この度、映像字幕を中心とした事業を展開する株式会社カンバス（東京都千代田区／代表取締役：福原 誠二 以下、カンバス）は、字幕制作ソフトにおける作業効率化を目的として、株式会社アドバンスト・メディア（東京都豊島区／代表取締役社長：鈴木清幸 以下、アドバンスト・メディア）が提供する音声認識API「AmiVoice API」との連携に対応いたしました。

これにより、字幕制作ソフト「SSTG1Pro」に、「AmiVoice API」が自動生成したテキストデータとタイミングデータを読み込むことが可能となります。



■ 配信コンテンツの急増に伴い、字幕制作の効率化が新たな課題に

近年、動画配信サービスの普及により映像コンテンツは急速に増加しています。それに伴い、誰もが映像作品を楽しめる環境を支えるバリアフリー字幕の重要性もますます高まる一方、字幕制作の現場では、品質の維持と作業負担の軽減を両立させることが重要な課題となっています。

こうした状況に対し、カンバスにも「映像内の音声を手動でテキスト化できないか」「スポッティング※を自動化してほしい」というご要望が数多く寄せられていました。長年にわたり映像のバリアフリー化に取り組み、お客様の声をもとにサービスの改善を重ねてきたカンバスは、そのニーズに応えるべく検討を重ねてきました。

※スポッティング：字幕を表示・消去するタイミングを映像や音声に合わせて設定する作業

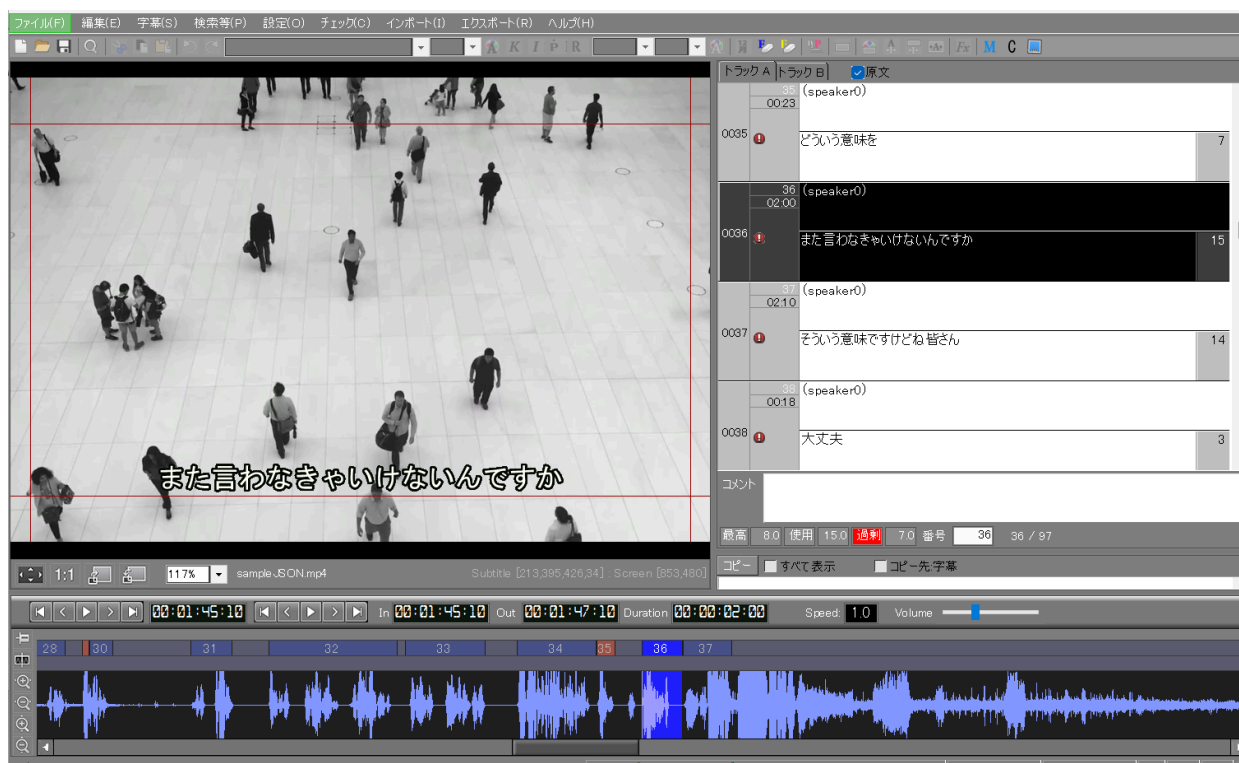
■ 高い音声認識率と安全性を誇る「AmiVoice API」で、映像内の音声进行正確にテキスト化

アドバンスト・メディアが開発した高精度な音声認識API「AmiVoice API」は、最新のディープラーニング技術を実装しています。音声情報と言語情報を密接に組み合わせることで音声を正確にテキスト化するとともに、発話のタイミングも自動で抽出します。さらに、日本国内のサーバーを使用しているほか、音声認識に使用した音声データをサーバーに残さない、AIの学習に利用させないなど、セキュリティや著作権にも配慮しています。

「AmiVoice API」が生成したデータを、カンバスが提供する字幕制作ソフト「SSTG1Pro」に読み込めるようになったことで、セリフの書き起こし作業とスポッティングが自動化され、字幕制作にかかる作業負担が大幅に軽減されます。

※本機能はユーザー自身が「AmiVoice API」を使って生成した音声認識データをSSTG1Proに取り込むものです。

SSTG1Proには「AmiVoice API」へのアクセス機能はありません。



「AmiVoice API」の音声認識結果を読み込んだ画面。字幕のテキストとタイミングが自動生成される。

■ 2026年11月開催「Inter BEE 2026」に出展

カンバスは、11月18日から20日にかけて幕張メッセで開催される国内最大級のメディア総合イベント「Inter BEE 2026」にブースを出展します。「AmiVoice API」を活用した新機能についても、デモ画面をご覧いただきながら詳しくご紹介します。

すでに「SSTG1Pro」をご利用いただいているお客様はもちろん、これから字幕制作に携わる方にも、ぜひカンバスのブースへお立ち寄りいただき、最新の字幕制作環境をご体験ください。

(ブース番号：5211)

カンバスは今後もアドバンスト・メディアとの連携を通じて、字幕制作に関する専門的な知見と豊富な実務経験を活かし、より多くの映像作品にバリアフリー字幕を届けられる環境づくりと、字幕制作のさらなる効率化に取り組んでまいります。

(補足情報)

【カンバスについて】 <https://canvass.co.jp/>

私たちは、創業以来25年以上にわたり字幕を中心とした事業を手掛けてきました。字幕制作ソフト「SSTG1シリーズ」、吹替台本制作支援ソフト「SSTG1Dub」、音声ガイド台本ソフト「ディスクラ」などの開発・販売のほか、映画・テレビ・配信動画・DVD・Blu-rayなど、あらゆる映像に字幕や音声ガイドをつけるためのトータルコンサルティングを行っております。

また、昨年より「映像のバリアフリー化」を軸とした幅広いコンサルティングや実務支援を提供する新部門「バリアフリー・ソリューション部」を設立しました。

【AmiVoice APIについて】 <https://acp.amivoice.com/>

「AmiVoice API」は、日本語音声認識の研究・開発を30年近く続けてきたアドバンスト・メディアが提供する、国内シェアNo.1※の音声認識エンジン「AmiVoice」のAPIサービスです。API連携により、音声認識機能を簡単にアプリケーションに実装できます。日本語特有の言い回しや専門用語に強く、リアルタイムでの文字起こし、固有名詞・社内用語の単語登録、フィラー（「えっと」「そのー」など）の自動削除など、役立つ機能を備えています。「AmiVoice Cloud Platform」から登録でき、毎月60分まで無料で利用できます。

※出典：合同会社ecarlate「音声認識市場動向2026」音声認識ソフトウェア/クラウドサービス市場（2025年度見込）

＜報道機関からのお問い合わせ＞ 株式会社カンバス 広報窓口 E-mail： k-muraishi@canvass.co.jp

＜その他のお問い合わせ＞ 株式会社カンバス 営業窓口 E-mail： sales@canvass.co.jp

TEL：03-6811-0806（平日 9:30～18:30）